



JOCジュニアオリンピックカップ大会支援事業 (ハンドボール・バレーボール)

～ オリンピアン (朝原宣治・陸上競技) からのメッセージ! ～

JOCでは、選手強化事業ジュニア対策の一環として、オリンピックを目指す次世代の子供達に夢を与えるために、JOCジュニアオリンピックカップ大会時に、参加選手、指導者及び保護者等に対して、オリンピック出場選手による講話・激励等を、平成17年度より実施しております。

【今年度JOCジュニアオリンピックカップ他競技での講話の様子】

■第1弾 自転車/米田功・体操



■第3弾 新体操/中山由起枝・クレール射撃



今年度第8弾(①ハンドボール)、第9弾(②バレーボール)として、朝原宣治(陸上競技)が講話を下記の通り行います。

- ◇大会名称：①第17回JOCジュニアオリンピックカップハンドボール大会
②JOCジュニアオリンピックカップ第22回全国都道府県対抗中学バレーボール大会
- ◇開催日時：平成20年12月25日(木) ①10時～ ②12時～ ※開会式時に実施
- ◇場所：①「家原大池体育館」堺市西区家原寺1丁8-1 (TEL:072-271-1718/TAX:1793)
②「大阪府立体育会館」大阪市波速区難波中3-4-36 (TEL:06-6631-0121)

【朝原宣治 (あさはらのぶはる) プロフィール】

1972年6月21日生まれ 現在36歳 身長179cm 体重75kg

兵庫県(神戸市)出身

夢野台高校→同志社大学→大阪ガス株式会社 勤務 現在人事部に在籍

小、中学校時代はハンドボール部レギュラーで全国大会出場を果たす。

高校時代から陸上競技に本格的に取り組み、走り幅跳びで高校3年時にインターハイ優勝。

大学3年生の国体100mで10秒19の日本記録樹立。

その加速から「和製カール・ルイス」と呼ばれた。

大阪ガス株式会社に入社、ドイツへ陸上留学し、ヨーロッパ競技会を転戦。

1996年アトランタでオリンピックに初出場し、100mで準決勝に28年ぶりに進出。

その後練習拠点をアメリカ、日本へ移して、コーチをつけずに練習。

オリンピックには4回連続、世界陸上には6回連続出場。

100mの日本記録を3度更新。自己記録は10秒02の日本歴代2位。

2008年には自身4度目となる北京オリンピックに出場し、4×100mリレーでは、悲願の銅メダル獲得。

同年9月競技生活を36歳で引退。

妻は、元シンクロナイズドスイミング選手でバルセロナオリンピック銅メダリストの奥野史子さん。一男一女の父親。



Photo: アフロスポーツ